



不識庵・企業内

「リベラルアーツ研修」

(令和五年度用)のご案内

経営幹部のためのリベラルアーツ研修
不識庵

不識庵では、大手企業における高度人材育成へのニーズの高まりに対応すべく、「不識塾」のような異業種交流型の研修に加え、各社ごとの「企業内研修」プログラムの充実に取り組んでおります。

私どもの「企業内研修」プログラムの特徴は、第一に、各社のニーズに合わせたカスタマイズ型の研修であるということ、もう一つは、「階層別選抜型研修」、すなわち、社内で選抜された人材を対象に行う研修であるということ、社内で役員を対象とした「役員研修」をはじめ、部長・課長クラス対象の「経営幹部研修」、社内で抜擢された若手社員向けの「若手選抜研修」など、多様な階層別選抜型研修プログラムを用意しております。

我々は、長年のリベラルアーツ研修の経験から、経営幹部（候補生）の皆様が広大無辺の「知の世界」に学ぶことにより、激変する人類文明の根本にあるものに触れることで、世界に通用する見識を磨き、激変する世界への対応力を高めていただけることを確信しております。

貴社におかれましても、不識庵の「企業内リベラルアーツ研修」の導入についてご検討いただければと存じ、茲許、ご案内させていただきます。次第です。

株式会社不識庵
代表取締役

中谷 巖



不識庵の研修プログラムの特徴

1. 表面的な経営スキルの習得を目指すのではなく、リベラルアーツのエッセンスを盛り込んだ本格的プログラムを提供します。
2. 受講生は受動的な講義聴講ではなく、プレゼンテーションや討議など積極的な参加が基本になります。
3. 受講生の階層、年齢、テーマ、回数、予算などについてのご要望を踏まえ、各企業の研修ニーズに合わせたカリキュラムを提供します。
4. 標準的な研修は7回から10回程度となります。リベラルアーツは極めて奥が深く、広範なテーマにわたるため、この程度の回数を実施しないと効果が上がらないと危惧されるためです。ただし、それが何らかの理由で難しい場合、当初は、3～5回程度の比較的軽いプログラムから開始することも可能です。

カリキュラムの概要

リベラルアーツ研修で議論されるテーマの例

1. 人類文明史をたどることにより、私たちの現在の立ち位置を確認し、未来を展望する力を養う。特に、「近代とは何だったのか」という問いに答えることで、今後の人類にとっての規範を生み出す。
2. 「会社はだれのために、何のために存在するのか」について深く考えるため、「株式会社制度」の構造について分析する。
3. 「普遍とは何か」について考える。価値相対主義では答えきれない「普遍的価値」を探求し、「普遍」と「個別」の違いを明らかにする。
4. 「深層学習」などの現代テクノロジーが人類文明や人間の認識構造に与える影響について考える。
5. コロナ禍やロシアのウクライナ侵攻が生む世界の分断などに対して、人類が進むべき方向性や資本主義の将来を考える。

不識庵研修プログラムの主な導入企業

アサヒグループホールディングス株式会社 帝人株式会社
出光興産株式会社 テルモ株式会社
インフロニア・ホールディングス株式会社 DIC株式会社
SCSK株式会社 DCM株式会社
ANAホールディングス株式会社 株式会社デンソー
株式会社NTTドコモ 東急株式会社
ENEOSホールディングス株式会社 株式会社東芝
沖電気工業株式会社 東レ株式会社
株式会社オリエンタルランド 株式会社トプコン
オリックス株式会社 トヨタ自動車株式会社
株式会社クラレ 日本たばこ産業株式会社
信越化学工業株式会社 NIPPON EXPRESSホールディングス株式会社
スカパーJSAT株式会社 株式会社博報堂
住友商事株式会社 株式会社日立製作所
住友林業株式会社 富士フイルム株式会社
株式会社竹中工務店 株式会社ベネッセホールディングス
中外製薬株式会社 三菱UFJ信託銀行株式会社
ダイキン工業株式会社 株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ
株式会社ガイセル 横河電機株式会社
株式会社大和証券グループ本社 株式会社リクルート
大和ハウス工業株式会社 ロート製薬株式会社

これまでの主なゲスト講師

岩井克人 東京大学 名誉教授
遠藤 功 ローランドベルガー 前会長
大澤真幸 社会学者
岡本裕一朗 玉川大学 名誉教授
小川さやか 立命館大学 教授
片山杜秀 慶応義塾大学 教授
國分功一郎 東京大学 准教授
佐藤 優 作家・元外務省 主任分析官
末本文美士 国際日本文化研究センター
名誉教授
中島隆博 東京大学 教授
中島岳志 東京工業大学 教授
中村圭志 宗教学者・翻訳家
西山圭太 東京大学 客員教授
野中郁次郎 一橋大学 名誉教授
橋爪大三郎 東京工業大学 名誉教授
森本あんり 東京女子大学 学長
山極寿一 京都大学 前総長
山下裕二 明治学院大学 教授
若松英輔 批評家・随筆家



お問合せ先：office@fushikian.jp /TEL 03-3292-0320 企業研修担当

株式会社不識庵

設 立	平成22年2月22日
代表取締役	中谷 巖
ホームページ	www.fushikian.jp
所在地	〒101-0047 東京都千代田区内神田1丁目14番4号 四国ビル別館4F
活動内容	大手企業の経営幹部向け『不識塾』 ミドルマネジメント層向け『青天白雲塾』を主催するほか 企業内リベラルアーツ研修をお受けしています。